○東伊豆町地域公共交通会議設置要綱

(平成24年3月1日要綱第5号)

(目的)

第1条 東伊豆町地域公共交通会議（以下「交通会議」という。）は、道路運送法（昭和26年法律第183号。以下「法」という。）の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客運送の確保その他旅客の利便性を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため設置する。

(協議事項)

第2条 交通会議は、次に掲げる事項を協議するものとする。

- (1) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関する事項
- (2) 町運営有償運送の必要性及び旅客から収受する対価に関する事項
- (3) 交通会議の運営方法その他交通会議が必要と認める事項

(交通会議の構成員)

第3条 交通会議の委員は、次に掲げる者とする。

- (1) 町長又はその指名する職員
- (2) 一般乗合旅客自動車運送事業者その他一般旅客自動車運送事業者
- (3) 一般社団法人静岡県バス協会の長又はその指名する者
- (4) 商業組合静岡県タクシー協会の長又はその指名する者
- (5) 住民又は利用者の代表
- (6) 国土交通省中部運輸局静岡運輸支局長又はその指名する職員
- (7) 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体の長又はその指名する者
- (8) 静岡県警察下田警察署署長又はその指名する者
- (9) その他町長が必要と認める者

(会長及び副会長)

第4条 交通会議に会長及び副会長を置く。

- 2 会長は、町長又はその指名する職員とし、副会長は委員のうちから、会長が指名する。
- 3 会長は、協議会を代表し、会議の議長となり、会務を総括する。
- 4 副会長は会長を補佐し、会長に事故がある場合にはその職務を代理する。

(交通会議の運営)

第5条 交通会議は構成員の過半数の出席がなければ開催することができない。

- 2 交通会議の議事は、出席構成員の過半数で決定し、可否同数の場合は議長が決定する。

3 交通会議の構成員は、地域住民の生活に必要な旅客運送を確保し、もって地域福祉の向上に資するため、誠意を持って責任ある議論を行うよう努めるものとする。

4 交通会議は原則として公開とする。ただし、個人情報の取扱いについては十分配慮し、必要に応じ非公開とする等の適切な措置を講ずるものとする。

5 交通会議の庶務は、企画調整課において処理する。

(報酬及び費用弁償)

第6条 委員の報酬及び費用弁償並びにその支給方法は、東伊豆町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和43年東伊豆町条例第13条）を準用する。

(守秘義務)

第7条 交通会議の委員は、個人情報その他業務上知りえた秘密を他に漏らしてはならない。

(協議結果の取扱い)

第8条 交通会議において協議が調った事項について、関係者はその結果を尊重し、当該事項の誠実な実施に努めるものとする。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、交通会議の運営に関して必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、公布の日から施行する。